

開催概要

名称：『山口ゆめ回廊博覧会』（愛称 ゆめはく）

期間：2021年7月1日（木）～12月31日（金）

会場：山口県央連携都市圏域

<山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町>

主催：山口ゆめ回廊博覧会実行委員会

コンダクター：山出淳也（特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT 代表理事）

クリエイティブディレクター：服部滋樹（graf 代表）

Website：https://yumehaku.jp

Facebook：https://www.facebook.com/yamaguchiyumekairoexpo/

Instagram：https://www.instagram.com/yumehaku2021/

[新型コロナウイルス感染予防対策実施について]

各種イベントは新型コロナウイルス感染症への対策を十分に施したうえで実施します。また、状況に応じて随時イベントの開催可否・内容変更を検討し、変更した内容は公式WEBサイトでご案内いたします。

ゆめはくを楽しむポイント

- 1 アート ゆめはくでしか体験できない、特別なアート作品やイベントを展開します。
- 2 歴史 会場やその周辺の文化財や国宝に触れることで、地域の歴史を感じることができます。
- 3 伝統 会期中には地域ならではのお祭りや伝統芸能も開催します。
- 4 酒 開催エリアの全ての市町に酒蔵があり、地域ごとの銘酒を堪能することができます。
- 5 自然 「日本ジオパーク」にも認定されている珍しい地質をはじめ、絶景が豊かにあります。
- 6 グルメ 豊富な海と山の幸も大きな魅力。その土地ならではの旬を味わうことができます。
- 7 匠の技 陶芸やガラス工芸など、地域の資源や伝統をいかした工芸も盛んです。

7つの回廊

ゆめはくでは、7つの市町の持つ歴史や関係性から抽出した7つのテーマを『回廊』と呼んでいます。ゆめはく会期中は、7つのテーマに沿ったイベントが各地で開催されます。市町を巡ることで、「7色の回廊」を体感ください。

ART 芸術の回廊	PRAYER 祈りの回廊	TIME 時の回廊	INDUSTRY 産業の回廊	EARTH 大地の回廊	INTELLIGENCE 知の回廊	FOOD 食の回廊
芸術と社会の関係性を 見つめ直し、新しい時代 への一歩を踏み出す。	多様性を受け入れ、より 良い未来や幸福を願う。	神代から続く物語を辿り、 この土地の未来に 思いを馳せる。	土地とともに発展して きた産業に光を当てる。	大地のエネルギーを感じ、 生きる力を回復する。	「想像力+創造力」自由 で柔軟な感性を育む。	食を通じて、土地の文化 や風土・歴史を感じる。
山口市 山口情報芸術センター -water state 1 宇部市 ときわ遊園地 -TOKIWAファンタジア etc	津和野町 -石見神楽 etc	山口市 常栄寺雪舟庭 -Forest Symphony 萩市 城山窯 -萩焼体験 etc	宇部市 宇部興産 防府市 AIMA -藍染体験と旅籠 山陽小野田市 -ガラスアートフェスin山陽小野田 etc	美祢市 -鍾乳洞探検ツアー -秋吉台サファリランド 萩市 -ホルンフェルス etc	津和野町 -日原天文台 防府市 -毛利氏博物館 etc	山口市 香山公園・瑠璃光寺 -Yumehaku Art & Food 宇部市 ときわミュージアム 「世界を旅する植物館」 -yumehaku Art & Food etc

7市町の見所が詰まった公式ガイドブック

ロゴマーク



発売日

5月下旬

企画・編集

文楽出版社

販売場所

山口県・福岡県の書店・コンビニエンスストア

島根県津和野町の観光協会など

広島県・東京都・大阪府・兵庫県・九州の主要書店

Amazon



山口ゆめ回廊の「ゆ」と「め」を、組紐で表現しています。また、組紐に見立てた「ゆめ」の文字に7つの色を使用することで、圏域の7市町がそれぞれの持つ個性を活かし、今後も圏域が発展していくことをイメージしています。7つの色のカラーリングには、歴史をイメージしたエンジ色、地場の宝である地場産品を金色、自然を表現した緑色をグラデーションにより配色しています。

関係者紹介



コンダクター：山出淳也/ Jun'ya Yamaide

特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT 代表理事 / アーティスト。

1970年生まれ。文化庁在外研修員としてパリに滞在（2002～04）。アーティストとして国際的に活躍した後、2004年に帰国。2005年にBEPPU PROJECTを立ち上げ現在にいたる。混浴温泉世界実行委員会 総合プロデューサー（2009～）、第33回国民文化祭・おおいた 市町村事業 アドバイザー、文化庁 審議会 文化政策部会 委員（第14期～16期）、グッドデザイン賞 審査委員（2019年～）、山口ゆめ回廊博覧会コンダクター（2019年～）、平成20年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞（芸術振興部門）



クリエイティブディレクター：服部滋樹/ Shigeki Hattori

クリエイティブユニットgraf代表 / 京都芸術大学芸術学部教授 / クリエイティブディレクター / デザイナー。

1970年生まれ。大阪府出身。建築、インテリア、プロダクトに関わるデザインや、ブランディングディレクションなども手がける。デザインリサーチからコンセプトを抽出し、地域や社会基盤もその領域として捉え、仕組みの再構成と豊かな関係性を生み出すコミュニケーションをものづくりからデザインする。プロジェクトからプログラムへ、ムーブメントからカルチャーへ育むデザインを目指している。



イラストレーター：山内庸資/Yosuke Yamauchi

神戸在住。書籍や雑誌、パッケージ・ロゴマーク・サインなど幅広いジャンルでイラストレーションを手掛ける。近年は台湾・香港・韓国・中国等の東アジアを中心に海外でも活動中。「ゆめはく」のイラストを手がけている。

スケジュール & コンテンツ（一部抜粋）

ゆめはくカフェ

圏域のキーパーソンをホストに全国で活躍するアーティストやクリエイターを迎え、地域の魅力や未来について考えるトークイベント。ゆめはく開催に先駆け、5月15日（土）よりスタート。登壇者は藤浩志、藤原徹平、梅原真、松浦弥太郎、高山なおみ、稲葉俊郎、田中元子などを予定しています。現在、*新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、ZOOMで開催しています。アクセス方法など詳細は下記よりご確認ください。

https://yumehaku.jp/news/post_2364/

オープニングイベント『こんにちは、ゆめはく！』

日時：2021年7月3日(土)・4日(日) 両日10:00-15:00

会場：新山口駅北口周辺

ゆめはくを彩るアーティストたちが集合。曾谷朝絵、林隆雄の作品展示、羊屋白玉、船越雅代らによるアーティストトーク、ゆめはくのコンダクターの山出淳也（BEPPU PROJECT）、クリエイティブディレクターの服部滋樹（graf）のトークなどを開催。また、ライブステージの実施や、7市町の名産を集めたセレクトアイテムやオリジナルアイテムを販売します。

ワークショップ 7市町のひかりの実

会期中、圏域全体が繋がり、新たなスタートをきるためのイルミネーションプロジェクト。ゆめはくの会期中の7月～12月の間、7市町の子どもたちをはじめ、市町の住民が参加し、アーティスト・高橋匡太による『ひかりの実』プロジェクトを実施。圏域の子どもたちや博覧会の参加者が、果実栽培用の袋に笑顔のイラストを描くワークショップを開催。ワークショップで集まった袋にLED光源を入れたものを樹木に吊し、『ひかりの実』として点灯・公開します。



高橋匡太



Photo: Mito Murakami

スケジュール & コンテンツ (一部抜粋)

Yumehaku Art & Food

圏域の特徴的な場所を舞台に、地元食材やアートを通じて圏域の魅力を五感で体感できる予約制の限定イベント。予約方法などは別途ホームページなどでご案内いたします。

Yumehaku Art & Food in RURIKOJI 『Osmosis 滲透』

アーティスト：船越雅代 (Farmoon)

日時：2021年9月19日(日)～21日(火)

会場：山口市 香山公園 瑠璃光寺五重塔・満月の庭 周辺

定員：各回20名程度 料金：未定、要予約

概要

世界中を旅し、歴史や風土、食材や文化などを綿密にリサーチし、その土地だからこそ派生する食のプロジェクトを手がけるアーティスト、船越雅代が圏域を巡る中で見出した言葉『Osmosis (オズモウシス) 滲透』に導かれ、構成・演出する食とアートのイベント。

コンセプト

地球上の生命の源であり、その環境によって様態を変化し流動する水。豊かで多様な水を湛えた山口と、その美しい水によって育てられた自然の造形、作物。滲透、というその言葉に導かれ水のミクロの視点に近づき、滲透していくその細胞に意識を近づけてみる。



Photo Akitake Kuwabara



Photo Akitake Kuwabara



Photo Akitake Kuwabara



船越雅代

Yumehaku Art & Food in TOKIWA museum 『つみくさあそび』

アーティスト：羊屋白玉 (指輪ホテル)

日時：2021年11月12日(金)～14日(日)会場：宇部市 ときわミュージアム「世界を旅する植物館」

定員：各回20名程度 料金：未定、要予約

概要

世界中の植物が集まるときわミュージアム「世界を旅する植物館」を舞台に、植物たちが不思議な世界へ観客を誘い出す物語を「指輪ホテル」演出家の羊屋白玉が宇部市在住の料理人とタッグを組み演出。観客は植物たちに導かれ、照明や音響によって一変した植物館を巡る。それぞれのシーン毎に趣向を凝らした食べ物は、7市町の食材をふんだんに使ったもの。旅のクライマックスとなるりんごの木の下で、あるメッセージを受け取ります。

コンセプト

今宵 あなたが招かれたここ秘密の花園で発見する美味

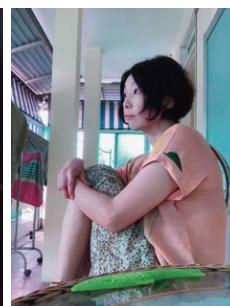
それは新しい天体の発見以上の幸福であることと想い馳せり 一われら植物一同より



Photo Shoko Hiraoka



Photo Shoko Hiraoka



羊屋白玉

その他、多数のコンテンツをご用意しております。詳細は随時ホームページなどでご案内いたします。

圏域のEVENT PROGRAMより一部ご案内

山口市

山口情報芸術センター [YCAM] 特別企画展

坂本龍一 ART-ENVIRONMENT-LIFE 2021

～いま、改めて見つめ直す〈アート〉〈環境〉〈ライフ〉～

開催場所：市内3カ所にて開催 期間 2021.10.8(金)-2022.1.30(日)

A 坂本龍一 + 高谷史郎 《water state 1》

B 坂本龍一 + YCAM InterLab 《Forest Symphony》

C 坂本龍一 + 高谷史郎 《LIFE - fluid, invisible, inaudible...》



宇部市

TOKIWA ファンタジア2021

夜の遊園地がメディアアートの美術館に！

開催場所：ときわ遊園地、ほか 期間 2021.11.28(日)-2022.1.16(日)



萩市

特別展「旅と人と萩と」

江戸から近代にかけての旅と人。そして萩との関係に注目し、萩博物館の収蔵品に加え、市内外から旅に関する資料を集めて展示。

開催場所：萩博物館 期間：2021.10.2(土)-2021.12.26(日)



防府市

すごいぞ！防府 秋の大イベント

歴史のまち・防府に楽しい催しが勢ぞろい！アート、体験、マルシェ、食など多彩なイベントを展開。

開催場所：防府天満宮、周防国分寺、旧毛利家本邸一带 期間：11月上旬



美祿市

里山フェス in 秋吉台

食や体験を通して里山の魅力を実感

開催場所：秋吉台家族旅行村 日時：2021.10.24(日)

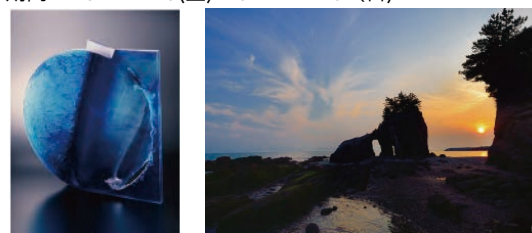


山陽小野田市

ガラスアートフェス in 山陽小野田

市内10カ所に設けられるガラス作品を鑑賞しながらスタンプを集めるコンテンツ。

開催場所：きららガラス未来館 その他9カ所
期間：2021.7.16(金)-2021.12.26(日)

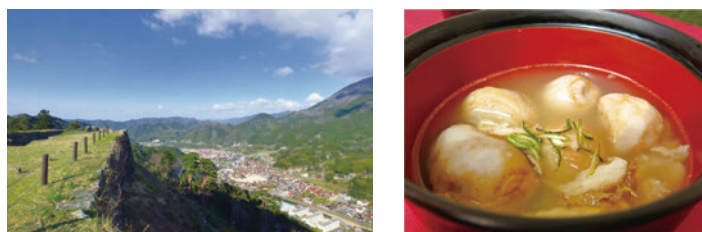


島根県津和野町

芋煮と地酒の会

津和野町の伝統的な芋煮を地酒と共に味わう

開催場所：殿町通り特設会場（予定） 期間：10月予定

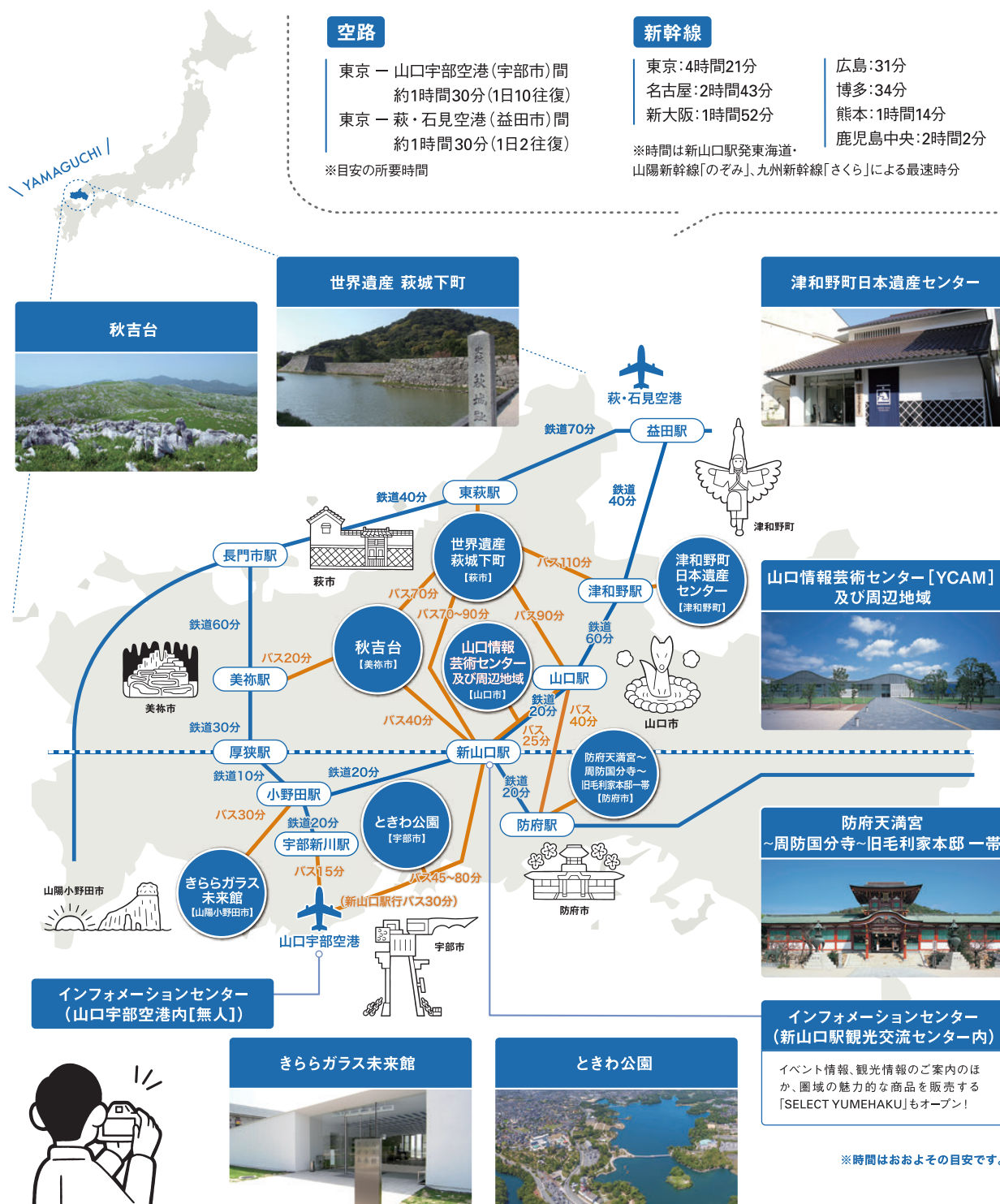


*本ページの写真は、各市の象徴的な風景なども掲載しており、イベントとは直接関係のない写真もございますことご了承ください。

補足資料 ゆめはくMAP

アクセス

山口県央連携都市圏域・主会場



空路

東京 - 山口宇部空港 (宇部市) 間
約1時間30分 (1日10往復)
東京 - 萩・石見空港 (益田市) 間
約1時間30分 (1日2往復)

※目安の所要時間

新幹線

東京: 4時間21分
名古屋: 2時間43分
新大阪: 1時間52分

広島: 31分
博多: 34分
熊本: 1時間14分
鹿児島中央: 2時間2分

※時間は新山口駅発東海道・山陽新幹線「のぞみ」、九州新幹線「さくら」による最速時分

インフォメーションセンター
(山口宇部空港内【無人】)

インフォメーションセンター
(新山口駅観光交流センター内)
イベント情報、観光情報のご案内のほか、
圏域の魅力的な商品販売する「SELECT YUMEHAKU」もオープン!

※時間はおおよその目安です。

メディアお問合せ先

山口ゆめ回廊博覧会 広報事務局 (株式会社ハウ)

MAIL: pressrelease@how-pr.co.jp TEL: 03-5414-6405 FAX: 03-5414-6406

お客様お問合せ先

山口ゆめ回廊博覧会実行委員会事務局 (山口市交流創造部山口ゆめ回廊博覧会推進室内)

TEL: 083-934-4152 E-mail: kenouhaku@city.yamaguchi.lg.jp